

鎌倉市地域生活支援部会「ふれあい交流会」開催について

【目的】 誰もが安心して地域で暮らせるために、障害のある方と地域の方とのふれあいを通して、お互いを知る、理解する機会のある場とする。

【日時】 平成 29 年 3 月 16 日（木）13：30～15：30

【場所】 今泉さわやかセンター 大広間

【開催内容】 「振り込め詐欺・悪質商法から身を守る」という生活講座の第Ⅲ部 企画を鎌倉市障害者支援協議会地域生活支援部会「障害者の方々と地域の皆さんとのふれあい交流会」と題してお茶菓子と飲み物を頂きながら、自己紹介や歓談を通してふれあう機会を作る。

【打ち合わせ】 計 3 回

参加者・ ・さわやかセンター所長・市社協・

事務局（市障害者福祉課・基幹相談支援センター）

- ・さわやかセンターのイベントに参加して交流を図るという企画検討。
- ・候補として、「健康音楽表現体操」や「早春のつどい」「セルフ・リンパ・マッサージ」生活講座「振り込め詐欺・悪質商法から身を守る」のイベントから検討。
- ・出演者との交流や参加者とのふれあいを考え、且つ、日程的にも丁度良いと思われる、3月16日開催の「振り込め詐欺・悪質商法から身を守る」生活講座を候補とする。
- ・出演者の了解が得られ、生活講座イベントの第Ⅲ部に、「ふれあい交流会」を開催することが決定される。
- ・障害者の事業所「みらいの種」のクッキーを提供、また、避難マップを配布、障害の基礎知識に触れ、交流を図る内容とする。

【スケジュール等】

《第 1 部》

- 13：30～14：20 ・鎌倉市 防災安全部市民安全課（4名）による寸劇
「架空請求詐欺 ・点検商法詐欺」
・消費者生活センター（2名）による講話
「悪徳商法対策」

《第 2 部》

- 14：20～14：50 ・鎌倉学園中学高等学校インターアクトクラブ（10名）
寸劇と「防犯 クイズと交流」
14：50～15：00 ・大船警察生活安全課（1名）による講話
「防犯講話」

《第3部》

15:00~15:30 ふれあい交流会

〈出演者・地域の参加者〉 講座参加者の皆さん (24名)

生活講座出演者 16名 (防災市民安全課 3名・消費生活センター 2名
・鎌倉学園生徒 10名・職員 1名)

〈協議会 参加者〉 미래の種・・・職員+利用者 2名 (クッキーの提供)

全体会委員・・・富田 拓様

ピアサポーター・・・ 1名

はまなみ・・・職員+利用者 4名

ひしめき・・・職員+利用者 4名

キャロット・・・ 2名

地域生活支援部会委員 3名 (内2名付き添い)

事務局・・・ 5名 さわやかセンター 2名

合計 63名 当事者 12名 支援者等 11名 出演者 16名 地域の参加者 24名





．．．．アンケートの一部より．．．．

- ・障害のある人も一生懸命生活していることが分かり、勉強になった。このように地域とふれあいながら、共生していけば良いので、今回のような交流を続けることが大事だと思います。
- ・団体の方がどのような仕事をしているのか分かりました。
- ・初めて交流会に参加して、この方たちの社会に貢献されていることに感動いたしました。頑張ってください。
- ・いろいろな団体を知ることが出来て良かったです。
- ・ふれあい交流は初めてです。美味しいクッキーありがとうございました。障害者とのふれあいが得られ、楽しい時間を過ごせました。鎌倉市内の福祉施設の所在地が分かり、避難マップは大変参考となりました。
- ・ぜひ、交流会の機会を増やして欲しいと思います。
- ・障害者の方々とふれあえ、身近に感じるようになりました。今後もっともっとこのような交流会を実施した方が良いと感じました。
- ・いろいろな方と交流できて有益でした。